

全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク

オンラインセミナーのご案内

in 岐阜

【北海道精神障害者社会福祉事業協議会 共催】

【岐阜県版】

ピアスタッフとの協働から生まれるもの

とき 2022年2月4日(金) 14:00~16:00 (受付 13:30~)

ところ 岐阜県岐阜市 / 岐阜県障がい者総合就労支援センター

(岐阜県岐阜市学園町2丁目33番地)

形式 岐阜県障がい者総合就労支援センター大会議室より Zoom ライブ配信

定員 200名(会場参加 50名 / Zoom 参加 150名)

参加費 無料

【オンラインセミナー】

講師：早稲田大学人間科学学術院 岩崎 香 教授

○講演 「ピアスタッフとの協働から生まれるもの —地域生活支援の発展と課題—

14:00~15:30(90分)

○質疑応答 「会場参加者とオンライン参加者とを結んで」

15:30~16:00(30分)

○会員事業所紹介 「北海道内の就労支援、居住支援、相談支援事業所」

YouTubeによる期間限定の動画配信(後日にURLをメール送信)

【お問い合わせ】

※ 参加の申込は、下記、申し込みフォームからお願いします。

※岐阜県内の参加者については舟伏にお問合せ下さい。



全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク事務局

TEL : 0144-75-2328 / FAX : 0144-75-5858

E-mail : zensei-net@therap.or.jp

社会福祉法人 舟伏

TEL : 058-215-8248 / FAX : 058-215-8029

E-mail : nakapotsu@funabuse.or.jp

講師：早稲田大学人間科学学術院 岩崎 香 教授

【講師紹介】

〔研究内容〕長年、医療・福祉の現場で臨床に携わりながら研究を続けてきており、社会福祉の理論と実践をつなぐ研究を志向している。現在の中心的な研究は、①障害者の権利条約などの人権に関する研究、②ソーシャルワーカーが臨床で活用する機能とその効果に関する研究、③障害者虐待に関する研究、④障害者の意思決定支援に関する研究及び海外の代理人制度、⑤障害者の就労におけるアセスメント、⑥専門職による連携やコンサルテーション、⑦ピアサポートに関する研究など。

〔学会活動〕日本精神障害者リハビリテーション学会常任理事（副会長）、日本精神保健福祉学会理事

〔主な著書〕人権を擁護するソーシャルワーカーの役割と機能-精神保健福祉領域における実践過程を通して(2011 中央法規出版)、障害ピアサポート:多様な障害領域の歴史と今後の展望(2019 中央法規出版)、他

今後、日本の精神保健福祉領域のなかで精神障がいを経験した方々が支援者として支援の現場でどこまで担うことが可能になるか。そのことで福祉の現場はどのような変容がみられるのか。米国等のモデルにあるような支援システムに発展できる可能性はあるのか。2004年9月に打ち出された「改革ビジョン」も、2006年の「障害者自立支援法」の施行により精神障害者に特化した国の支援施策も影が薄くなる一方で、近年の精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた検討会や、それを具体化するための方策についての新たな検討会が本年10月に立ち上がっています。精神障がい者の地域移行の取組や生活支援等の積み残された課題解決に向けた国の「思い」は感じつつも、具体的な施策が思うように進まないもどかしさも感じます。このたびの講演は、精神保健福祉領域の中で「ピアスタッフとの協働から生まれるもの」をテーマに、精神障がい者のピア活動の実践的課題や精神保健福祉の支援システムとして今後展開・発展させるためには、どのような方向性で進めるべきか等々についてお話いただく予定です。

- ・日 時 2022年2月4日〔金〕 14:00～16:00
- ・形 式 岐阜県障がい者総合就労支援センター会議室より Zoom ライブ配信
- ・定 員 200名（会場参加50名 / Zoom参加150名）
- ・主 催 全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク
- ・共 催 北海道精神障害者社会福祉事業協議会
- ・協 力 社会福祉法人舟伏 清流障がい者就業・生活支援センターふなぶせ
- ・その他 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響によりすべて zoom 配信になる場合がございますのでご了承ください。